

令和3年コウナゴ曳網調査結果 NO.7

令和3年3月9日
福島県水産海洋研究センター

調査方法

- ・ 3月5日(AM8～AM10)に調査指導船「拓水」により、相馬海域のコウナゴ調査を行いました。
- ・ 調査点は37-48N、141-0E～141-15E の4点です。
- ・ 中層トロール網で10m深付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網しました。

結果

- ・ コウナゴの採捕尾数は合計196尾、定点当たりの平均は49尾で、一番灘の定点で最も採捕されました(図1)。全長は15.7～38.5mm、平均30.4mmであり、採捕尾数は昨年同様に低調となっています(図2)
- ・ 水温は9.4～10.4℃であり、平年より若干高い傾向でした。

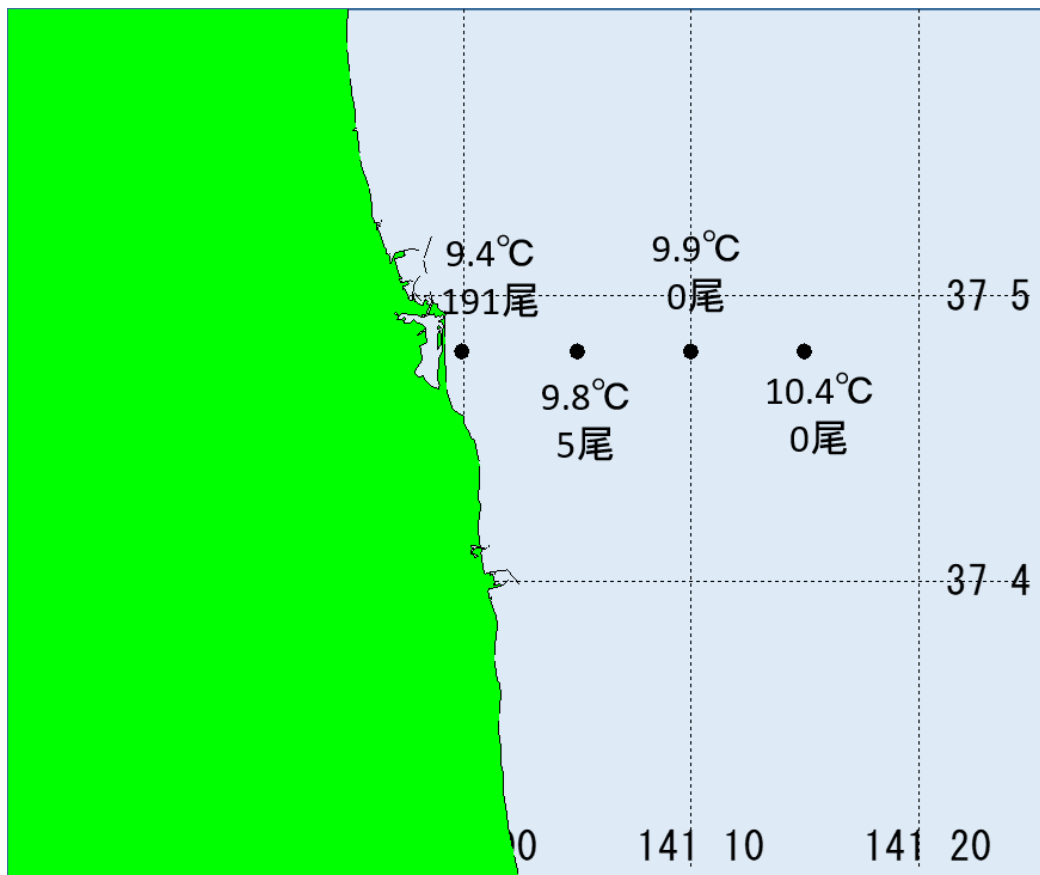


図1 コウナゴ採捕尾数

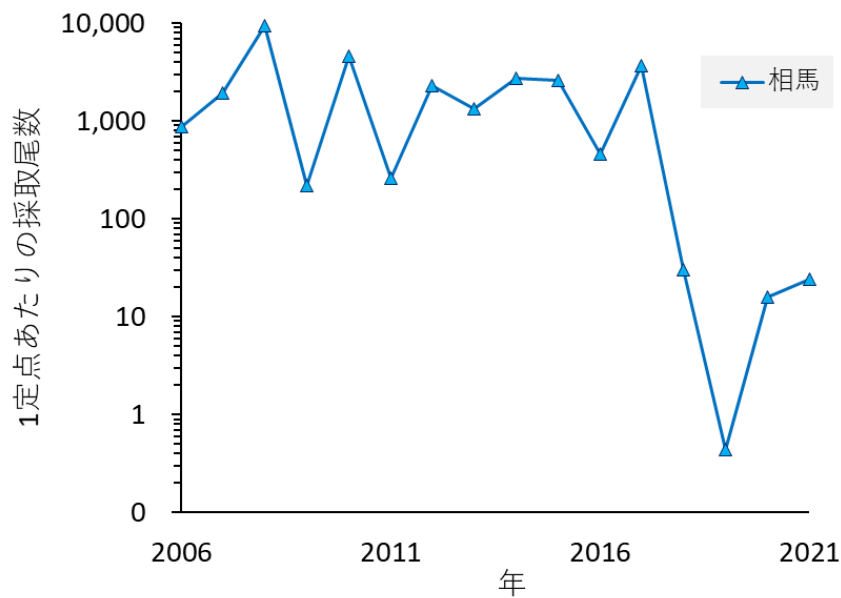


図2 中層トロール網によるコウナゴ採捕尾数の年推移
(2月～3月の平均値)

中層トロール網

中層トロール網の構造は以下の模式図のとおりです。各調査地点において、曳網船速 1.5 ノット程度で 10 分間曳網しております。

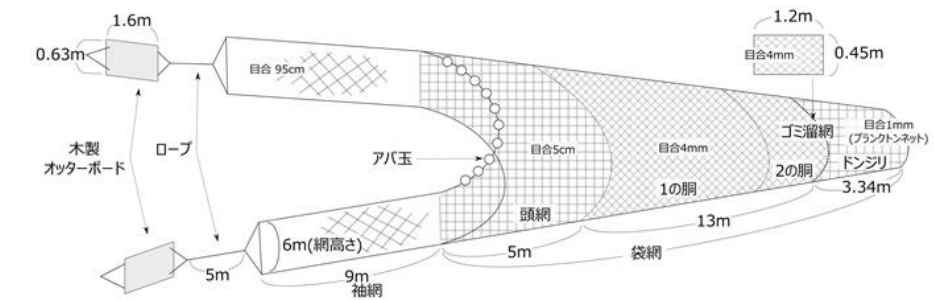


図3 中層トロール網の模式図

福島県水産海洋研究センターホームページにてカラーの画像を掲載しています
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/kounago.html>